

PROGRAM

- | | |
|---|---|
| <p>F. シューベルト：野薔薇 D.256
ガニュメート D.544
春の信仰 D.686</p> <p>J. ブラームス：まどろみはいよいよ浅く OP.105-2
われら、さすらった OP.96-2
日は、山の上に～セレナーデ OP.106-1</p> <p>R. シューマン：リーダークライスより
第2曲 インテルメッツオ
第5曲 月の夜
第12曲 春の夜</p> | <p>F. ヴォルフ：隠棲（メリケ歌曲集 第29曲）
私の髪のかげで（スペイン歌曲集 第2曲）
アナクレオンの墓（ゲーテ歌曲集 第29曲）
祈り（メリケ歌曲集 第30曲）</p> <p>G. マーラー：リュックケルトの詩による5つの歌曲
私の歌を覗き見しないで
私はほのかな香りを吸い込む
私はこの世から姿を消した
真夜中に
美しさゆゑに愛するのなら</p> |
|---|---|

四季のコンサート 秋

1995年9月7日(木) 6:45 PM
浜松市教育文化会館
主催: 浜松音楽友の会

(5) 2017-07-01 韓國 (한국) 簡體

華南用書化美 (卷之三)



豊田喜代美ソプラノリサイタル

ピアノ 若林 顯

シューベルト（1797～1828）

オーストリア出身の初期ロマン派の作曲家。短い生涯の間に600曲以上のドイツ・リートを書いた。『野薔薇』1815年作曲。世界中で親しまれているやさしく愛らしい名曲。『ガニュメート』1817年作曲。ガニュメートとはギリシャ神話に出てくる美少年のことで、莊厳さをたたえたスケールの大きな歌。『春の信仰』1820年作曲。春の訪れに対する喜びを歌った明るい民謡風の歌。

ブラームス（1833～1897）

ドイツ出身の後期ロマン派の作曲家。特に器楽曲において憂愁を帯びた重厚な傑作を数多く残したが、ドイツ・リートの分野でも重要な足跡を残した。『まどろみはいよいよ浅く』1886年作曲。OP.105の5つの歌曲の第2曲。死を予感した乙女が恋人のことを思って歌う。『われら、さすらつた』1884年作曲。OP.96の4つの歌曲の第2曲。恋する二人が幸せに包まれてさまよい歩いた頃の情感を穏やかに歌ったもの。『月は山の上に』1886年作曲。OP.106の5つの歌曲の第1曲。3人の学生がフルート、ヴァイオリン、チターを奏でながら歌う明るいセレナード。

シューマン（1810～1856）

ドイツ出身のロマン派の作曲家。独特の和声法を駆使して、情緒豊かな音楽を生み出した。歌曲やピアノ小品に傑作が多い。「リーダークライス OP.39」は、1840年に作曲された12曲から成るシューマンの代表的な歌曲集のひとつ。今夕はその中から次の3曲が歌われる。第2曲『インテルメッツオ』恋する者のやさしい思いにあふれた歌。第5曲『月の夜』ひそやかな夜の情景を表現している。第12曲『春の夜』恋の喜びにふるえる心のときめきを歌っている。

ヴォルフ（1860～1903）

オーストリア出身。ロマン派ドイツ・リートの最後の頂点を築いた作曲家で、作品はほとんどが歌曲。その特徴は、朗唱風の歌、独特なピアノの伴奏、ワーグナー風の崩壊寸前の機能和声にある。『隠棲』1888年作曲。53曲から成るメリケ歌曲集の第12曲。世捨て人の歌。『私の髪のかけで』1889年～1890年作曲。44曲から成るスペイン歌曲集の第12曲。かたわらで眠っている彼のことを思いながら歌う。『アナクレオンの墓』1888年～1889年作曲。51曲から成るゲーテ歌曲集の第29曲。ギリシャの詩人アナクレオンの墓に前に立った時的心境を歌う。『祈り』上記のメリケ歌曲集の第28曲。愛も苦しみもすべて神のみ手にゆだねた祈りの歌。

マーラー（1860～1911）

オーストリア出身のユダヤ人。ロマン派交響曲の最後を飾った作曲家であるが、管弦楽の伴奏によるドイツ・リートにも現代人の心に強く訴える作品を残した。「リュッケルトの詩による5つの歌曲」1902年頃作曲。第1曲『私の歌を覗き見しないで』恋人への愛を歌った民謡風の素朴な作品。第2曲『私はほのかな香りを吸い込む』恋人のくれた花をたたえる愛らしいリート。第3曲『私はこの世から姿を消した』深い情感に満ちた夢見るような歌。第4曲『真夜中に』不安な気持ちを表す前半と確信に満ちた後半に分かれる。第5曲『美しさゆえに愛するのなら』美しいからではなく若いからでもなく、愛するがために私を愛して下さいと歌う。